

パッソ工房新聞 刈谷

～避難訓練実施～

今回の避難訓練は移行の利用者様と一緒に避難場所の確認に、刈谷市心身障害者福祉会館まで出発～♪
往復30分でかなりの道のりでしたが“ビルのガラスが割れたら危ないですね”“工事現場の前は気をつけたほうがいい”など危険な場所等を確認しながら歩くことが出来ました。



～第5回作業ミーティング～



今回は現在の作業について話し合うとともに、工房内のレイアウトについても意見交換を行いました。

日々取り組んでいる作業のコツやポイント、アイデアがいろいろでました。

レイアウトに関しては作業備品の配置など、さまざまな意見が出されました。

すぐに対応できるものから順次改善を進め、利用者様と一緒に作業しやすい環境を目指していきます。

今後は作業ミーティングに加え、利用者様同士の親睦も兼ねてリクレーションを計画しています。

今月はパッソ工房熱田からお知らせ

工房熱田の利用者さまにアンケートを実施しました。

利用者の皆様に **Q1** パッソ工房へ通所しようと思った理由、
Q2 通い始めて良かった事やご自身の変化について伺いました。



70代 男性

【Q1の答え】

役所から紹介されたことがキッカケです。

【Q2の答え】

楽しく仕事が出来て良かったです。



10代 男性

【Q1の答え】

パッソくらぶに通所しており、そのまま工房へ通所した。

【Q2の答え】

集中力がついた。



30代 男性

【Q1の答え】

自分の中に現状へのいら立ちや不安があったから。

【Q2の答え】

朝決まった時間に起床し、決まった時間に外出するという習慣がついた。



20代 女性

【Q1の答え】

家から近い事、色々な作業を出来ると思ったから。

【Q2の答え】

ミシンがキレイに縫えるようになったこと。



40代 女性

【Q1の答え】

就労移行も同じ事業所であるからサポートをちゃんと受ける事が安心したから。

【Q2の答え】

20年ほど痛かった膝が、心も身体も整ってきて治っ歩きたり走ったり出来るようになって嬉しいです。

パッソ工房に通所始めてから「生活リズムが良くなった」「体調が安定してきた」と感じていらっしゃる利用者さまが多くいらっしゃいます。スタッフから見ても体調面、作業面だけでなく明るく楽しく過ごされている方がいらっしゃいます。

スタッフより



優先調達に対応しています

事務用品の購入やデータ入力、名刺印刷などのご依頼お待ちしております。

パッソ工房では事務用品、データ入力、名刺印刷などを低価格で提供しています。自治体の予算の有効活用として優先調達業務が発注される例もあります。優先調達を通じた上記以外の物品や作業等もご相談ください。お問い合わせをお待ちしております。

優先調達とは？

障害者優先調達推進法に基づき、障害のある人が就労によって経済的な基盤の確立と自立した生活を送ることを目的に、自治体が障害者就労支援施設等に優先的に物品等を発注する仕組みです。

お気軽にお問い合わせください



就労継続支援 B 型事業所 パッソ工房刈谷

パッソ工房刈谷

〒448-0841 愛知県刈谷市南桜町2丁目58番地1 第3OTAビル1階

TEL: 0566-91-6238

FAX: 0566-91-6237



パッソ工房で検索

パッソ工房

